

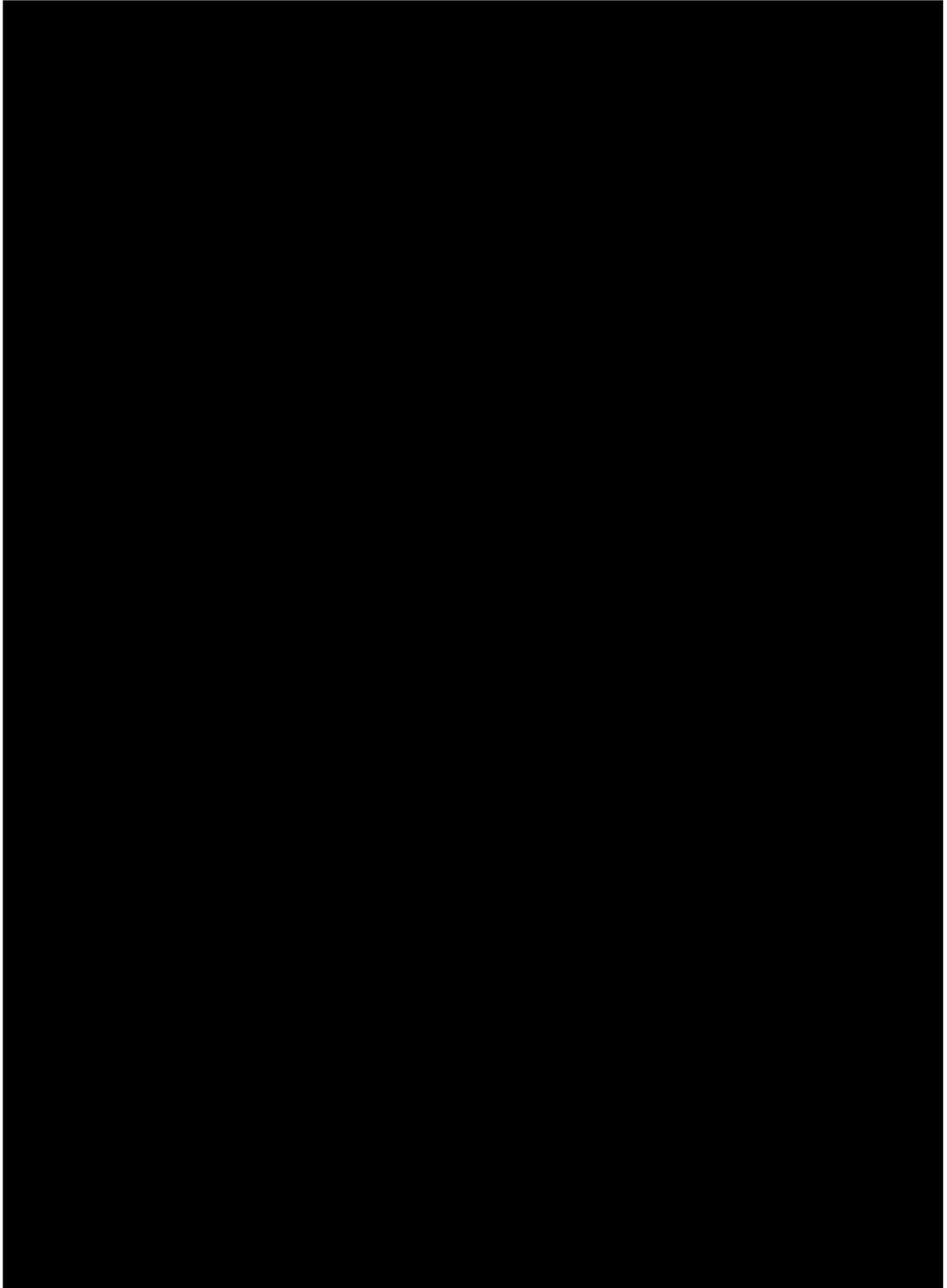
英語（大学院入学試験）

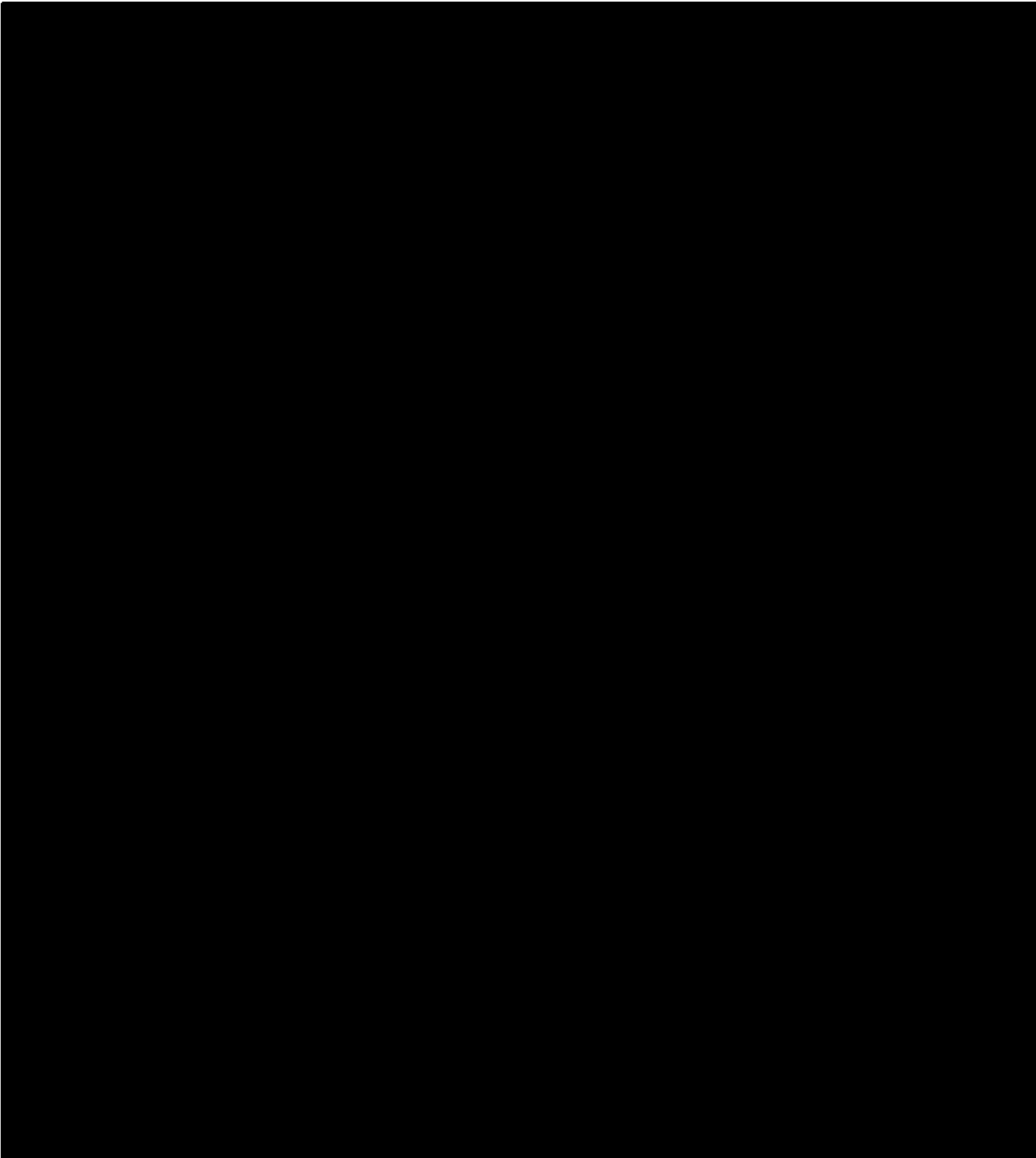
注意

1. 試験開始の合図があるまでに、この注意をよく読んで間違いのないようにして下さい。
2. 試験開始の合図があるまで、問題を開かないで下さい。また解答用紙は机の上に裏返しにしておいて下さい。
3. この問題の本文は5ページです。落丁、乱丁、印刷不鮮明などの箇所がある場合は申し出て下さい。
4. 解答は必ず解答用紙の所定の場所に記入して下さい。解答用紙は1枚です。
5. 文字ははっきり書いて下さい。解答の文字が読みにくい場合、および問題の指示に従っていない場合は点を与えないことがあります。
6. 解答用紙には受験番号を必ず記入して下さい。
7. 解答用紙の評点欄には何も記入しないで下さい。

問題は次のページより始まります。


Read the following text and answer the questions which follow, writing your answers on the answer sheet.






I Write one appropriate word to fill each of the spaces ① to ⑤. Write your answers on the answer sheet.


II Choose the most appropriate word or phrase to replace the underlined words or phrases marked (1) to (5) in the article. Write your choice (A to D) on the answer sheet.


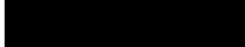
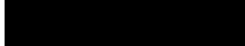
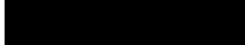
1. Which of the following can replace (1) ?


- A 
- B 
- C 
- D 


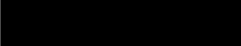
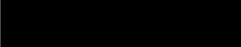
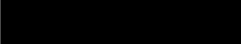
2. Which of the following can replace (2) ?


- A 
- B 
- C 
- D 

3. Which of the following can replace (3) ?

- A 
- B 
- C 
- D 

4. Which of the following can replace (4) ?

- A 
- B 
- C 
- D 

5. Which of the following can replace (5) ?

- A 
- B 
- C 
- D 

III Choose the best answer to the following questions about the article. Write your choice (A to D) on the answer sheet.

1. What does the author say about [REDACTED]?

A

B

C

D

2. Which of the following statements is accurate about the article?

A

B

C

D

3. Why does the author refer to [REDACTED]?

A

B

C

D

4. According to the article, which of the following statements is accurate about [REDACTED]?

A

B

C

D

5. Which of the following statements is related to what the author says of [REDACTED]?

A

B

C

D

IV Answer the following questions. Write your answers in English on the answer sheet.

1. What could be the causes of [REDACTED] according to the author?
Explain in your own words.
2. What does the author say about [REDACTED]?
3. Do you think that [REDACTED]? (Answer in about 60 words)

英語解答用紙

受験番号

評点

I

1

2

3

4

5

II

1)

2)

3)

4)

5)

III

1.

2.

3.

4.

5.

IV

1.

2.

3.

英語解答用紙

受験番号

評点

I

- 1 **one** 2 **in** 3 **at**
- 4 **into** 5 **on**

II

- 1) **D** 2) **C** 3) **A**
- 4) **D** 5) **A**

III

1. **A** 2. **B** 3. **B**
4. **D** 5. **A**

IV 英作問題のため解答なし

- 1)
- 2)
- 3)

英語 出題の意図

入試年度： 2025（令和7）年度

入試名称： 大学院一般選抜（9月期）英語

入試実施日： 2024（令和6）年 9月 13日

※この「出題の意図」についての質問、照会には一切回答しません。

大学院で必要とされる英語力、及び英語による批判的思考力を測るための問題である。本文は、著名な作家のリトルドによる民話集のイントロダクションから採録し、地域文化の継承という学術活動を俯瞰することで、専門的な知識の有無が有利・不利に働かないよう配慮した内容となっている。英語文法、語彙力を測る穴埋め問題、同義語選択問題、読解力を測る内容に関する選択問題を用いた。批判的思考力（批判的読解力、推論力、自己省察力など）および文章力を測るために本文に対する理解や自分の意見を述べるライティング問題も使用した。

論述試験（大学院入学試験）

注意

1. 試験開始の合図までに、この注意をよく読んで間違いのないようにして下さい。
2. 試験開始の合図があるまで、問題を開かないで下さい。また解答用紙は机の上に裏返しにしておいて下さい。
3. この問題の本文は1ページです。落丁、乱丁、印刷不鮮明などの箇所がある場合は申し出て下さい。
4. 解答は解答用紙の所定の場所に記入して下さい。解答用紙は2枚配布します。選択した問題ごとに解答用紙1枚以内で解答して下さい。
5. 解答用紙については「入学志願票」で希望したプログラムに応じて選び、どの問題に解答したかを○で囲んで示して下さい。解答した問題が示されていない場合は点を与えないことがあります。
6. 文字ははっきり書いて下さい。解答の文字が読みにくい場合は点を与えないことがあります。
7. 2枚の解答用紙の両方に受験番号を必ず記入して下さい。
8. 解答用紙の評点欄、答案番号欄には何も記入しないで下さい。
9. 問題冊子の白紙のページは答案の下書きに使うことができます。

問題は次のページより始まります。

論述試験問題

共通問題1問と選択問題（[1]～[4]）から1問、計2問について、それぞれの問いに日本語で答えなさい（選択問題は、「入学志願票」で希望したプログラムに応じて選んで下さい）。問題ごとに解答用紙1枚以内で解答しなさい。

2枚の解答用紙の両方に受験番号を記入し、解答した問題を○で囲みなさい。

共通問題 [全員が解答すること。]

いわゆるコロナ禍のあと、世界各地でオーバーツーリズムといわれる観光客の増加が再び問題となっている。この事象につき具体的な事例を一つ取りあげ、その課題と解決策についてあなたの意見を述べなさい。

選択問題 [以下の[1]～[4]より1問選択して解答すること。]

[1] [「アートマネジメント」プログラム]

近年、ますます盛んになってきている「文化財返還運動」につき、具体的な事例をあげ、あなたの専門分野における動向とそれについてのあなたの考えを論じなさい。

[2] [「国際協力」プログラム]

集中豪雨による洪水、干ばつ、異常な高温、それらに伴う山火事など世界各地で自然災害が近年、ますます増加している。そのような自然環境の悪化に対処するためにどのような国際協力をなすべきか、あなたの考えを述べなさい。

[3] [「日本学・比較文化」プログラム]

日本文化の特徴を西洋文化（または自国の文化）との相違点の観点から、具体的な例を示しながら論じなさい。

[4] [「国際関係・地域研究」プログラム]

独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）によると、2023年5月現在、279,274人の外国人留学生が来日している。2022年同期に比べて20.8%も増加した。とりわけ、中国、ネパール、ベトナム、韓国、ミャンマーなど、アジアからの留学生がその多くを占めている。一方、日本の教育機関も学生の海外留学を積極的に奨励している。こうした活発な留学生移動がアジア地域の平和と発展にどのような貢献を果たすことができるか、あなたの見解を述べなさい。

小論文 出題の意図

入試年度： 2025（令和7）年度

入試名称： 大学院（9月期）論述試験

入試実施日： 2024（令和6）年9月13日

※この「出題の意図」についての質問、照会には一切回答しません。

共通問題と選択問題から構成される。

共通問題では、研究科全体に共通するテーマについて学力をはかる内容とし、解答により知識、論理力、記述力を判定する。今回は、現在世界各地で問題となっているオーバーツーリズムの問題を取りあげ、その現状と課題を問い、基本的な知識、論述力を考査した。

選択問題では、「入試志願票」で希望したプログラムに応じた問題とし、より専門的な教育を受けるために必要な知識、論理力、記述力を判定する。

[1] アートマネジメントでは、先進国から途上国に対する文化財返還運動をとりあげ、この問題ならびにその歴史的背景についての理解と論述力を考査した。

[2] 国際協力では、地球規模で生じている気候変動の問題に対して国際協力の果たす役割を問い、この領域の基本的問題に対する理解の度合いと論理構成力を考査した。

[3] 日本学・比較文化では、日本文化の特徴を西洋文化もしくは自国の文化との対比において論じる出題とし、この領域における着眼の独自性と論述力・思考力を考査した。

[4] 国際関係・地域研究では、留学生交流に関する現状とその可能性に関する出題とし、この領域の知識と問題に関する理解の深さを問う問題とした。

以上

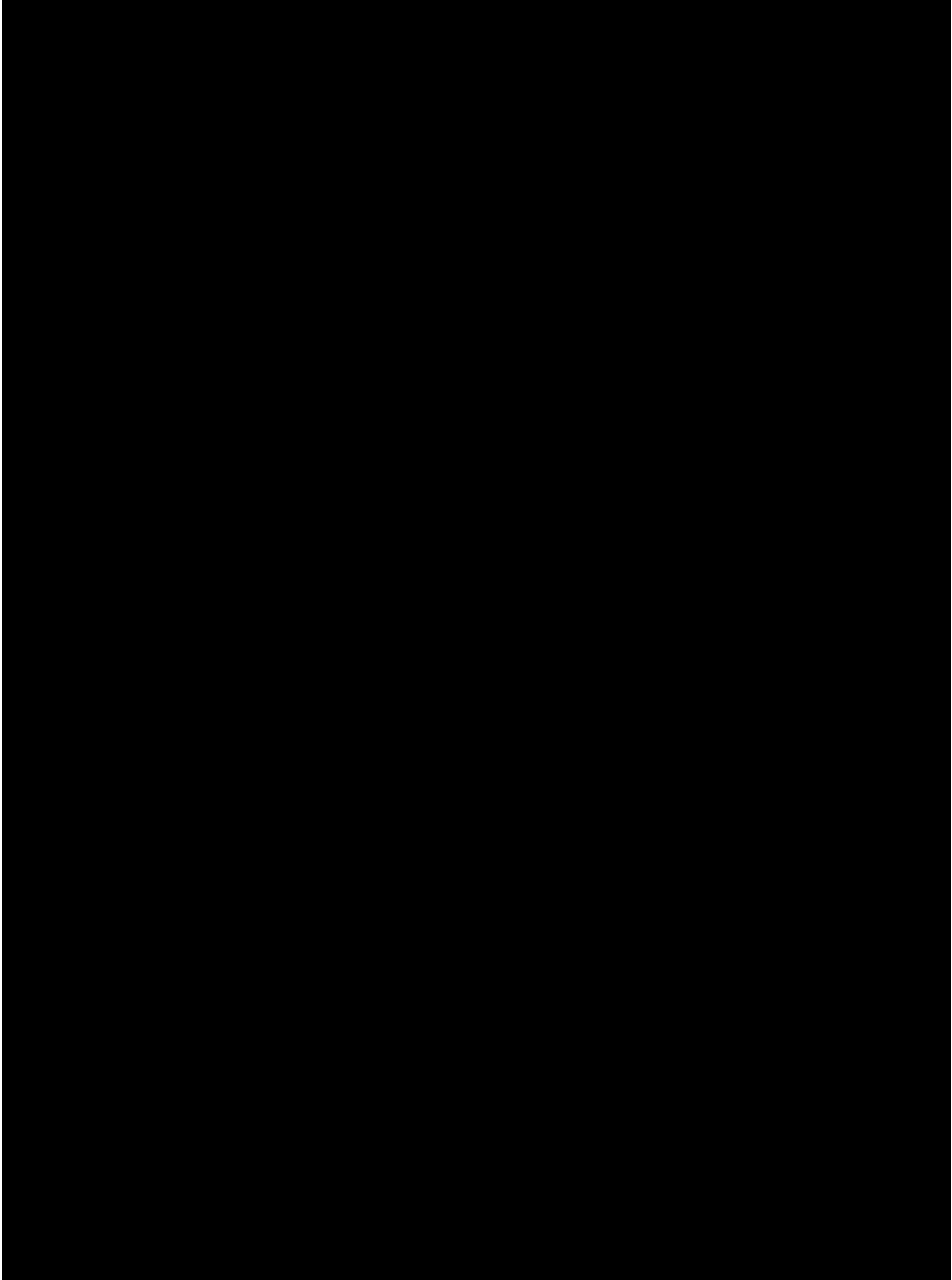
英語（大学院入学試験）

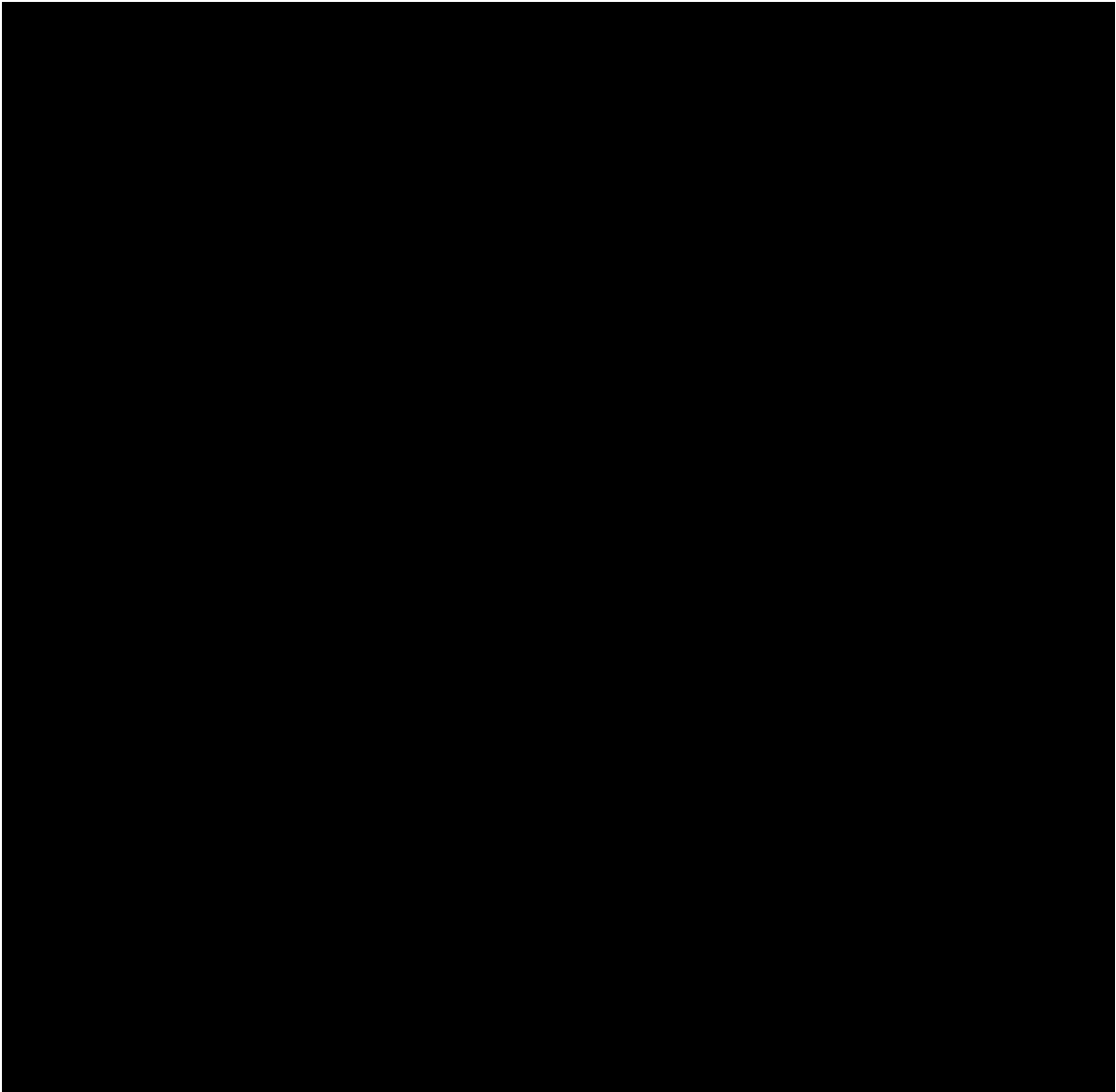
注意

1. 試験開始の合図があるまでに、この注意をよく読んで間違いのないようにしてください。
2. 試験開始の合図があるまでに、問題を開かないでください。また解答用紙は机の上に裏返しにしておいてください。
3. この問題の本文は 5 ページです。落丁、乱丁、印刷不鮮明などの個所がある場合は申し出て下さい。
4. 回答は必ず解答用紙の所定の場所に記入して下さい。解答用紙は 1 枚です。
5. 文字ははっきり書いて下さい。回答の文字が読みにくい場合、および問題の指示に従っていない場合は点を与えないことがあります。
6. 解答用紙に受験番号を必ず記入して下さい。
7. 解答用紙の評点欄には何も記入しないで下さい。

問題は次のページより始まります。


Read the following text, which has been adapted from the introductory chapter of a book about research on museums. Answer the questions which follow, writing your answers on the answer sheet.


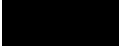
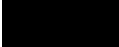
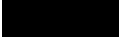




I Write one appropriate word to fill each of the spaces ① to ⑤. Write your answers on the answer sheet.

II Choose the most appropriate word or phrase to replace the underlined words or phrases marked (1) to (5) in the article. Write your choice (A to D) on the answer sheet.

1) Which of the following can replace (1)  ?

- A 
- B 
- C 
- D 

2) Which of the following can replace (2) [redacted] ?

- A [redacted]
- B [redacted]
- C [redacted]
- D [redacted]

3) Which of the following can replace (3) [redacted] ?

- A [redacted]
- B [redacted]
- C [redacted]
- D [redacted]

4) Which of the following can replace (4) [redacted] ?

- A [redacted]
- B [redacted]
- C [redacted]
- D [redacted]

5) Which of the following can replace (5) [redacted] ?

- A [redacted]
- B [redacted]
- C [redacted]
- D [redacted]

III Choose the best answer to the following questions about the article. Write your choice (A to D) on the answer sheet.

1. Why was [redacted] ?

- A [redacted]
- B [redacted]
- C [redacted]
- D [redacted]

2. For the author, what was [redacted] ?
A [redacted]
B [redacted]
C [redacted]
D [redacted]
3. What have [redacted]
[redacted] ?
A [redacted]
B [redacted]
C [redacted]
D [redacted]
4. How has the author [redacted] ?
A [redacted]
B [redacted]
C [redacted]
D [redacted]
5. What surprising thing did the author learn about [redacted] ?
A [redacted]
B [redacted]
C [redacted]
D [redacted]

IV Answer the following questions. Write your answers in English on the answer sheet.

- 1) What [redacted] do you think the author is interested in?
- 2) Why does the author tell the story about [redacted] ?
- 3) What, in your opinion, should be [redacted] ?
(Answer in about 60 words)

英語解答用紙

受験番号

評点

I

1

2

3

4

5

II

1)

2)

3)

4)

5)

III

1.

2.

3.

4.

5.

IV

1)

受験番号

2)

3)

英語 出題の意図

入試年度： 2025（令和7）年度

入試名称： 大学院一般選抜（2月期） 英語

入試実施日： 2025（令和7）年2月9日

※この「出題の意図」についての質問、照会には一切回答しません。

大学院で必要とされる英語力、及び英語による批判的思考力を測るための問題である。本文は、博物館学に関する学術書の序論から採録しているが、専門的な知識の有無が有利・不利に働かないよう配慮した内容となっている。英語文法、語彙力を測る穴埋め問題、同義語選択問題、読解力を測る内容に関する選択問題を用いた。批判的思考力（批判的読解力、推論力、自己省察力など）および文章力を測るために本文に対する理解や自分の意見を述べるライティング問題も使用した。

論述試験（大学院入学試験）

注意

1. 試験開始の合図までに、この注意をよく読んで間違いのないようにして下さい。
2. 試験開始の合図があるまで、問題を開かないで下さい。また解答用紙は机の上に裏返しにしておいて下さい。
3. この問題の本文は1ページです。落丁、乱丁、印刷不鮮明などの箇所がある場合は申し出て下さい。
4. 解答は解答用紙の所定の場所に記入して下さい。解答用紙は2枚配布します。選択した問題ごとに解答用紙1枚以内で解答して下さい。
5. 解答用紙については「入学志願票」で希望したプログラムに応じて選び、どの問題に解答したかを○で囲んで示して下さい。解答した問題が示されていない場合は点を与えないことがあります。
6. 文字ははっきり書いて下さい。解答の文字が読みにくい場合は点を与えないことがあります。
7. 2枚の解答用紙の両方に受験番号を必ず記入して下さい。
8. 解答用紙の評点欄、答案番号欄には何も記入しないで下さい。
9. 問題冊子の白紙のページは答案の下書きに使うことができます。

問題は次のページより始まります。

論述試験問題

共通問題1問と選択問題（[1]～[4]）から1問、計2問について、それぞれの問いに日本語で答えなさい（選択問題は、「入学志願票」で希望したプログラムに応じて選んで下さい）。問題ごとに解答用紙1枚以内で解答しなさい。

2枚の解答用紙の両方に受験番号を記入し、解答した問題を○で囲みなさい。

共通問題 [全員が解答すること。]

生成 AI の活用によって日本語以外の外国語文献あるいは古典の解読が飛躍的に進みつつある今日、人文社会系の諸研究も大きな転換期を迎えている。生成 AI の利用を前提として、これから大学院で国際文化交流学を専攻するあなたは、生成 AI 活用の可能性と問題点をどのように考えるか。具体的に論じなさい。

選択問題 [以下の [1]～[4] より1問選択して解答すること。]

[1] [「アートマネジメント」プログラム]

アートマネジメントにおいて、ミュージアム（博物館・美術館など）、ライブラリー（図書館）、アーカイブズ（文書館）の間での相互連携が呼びかけられるようになって久しい。それぞれの頭文字を取って「MLA 連携」という。あなたが現在いずれかの専門職員（学芸員・司書・アーキビスト）であると仮定して、この連携を推進するための実現可能な施策を提案しなさい。

[2] [「国際協力」プログラム]

科学技術協力が国際社会に与える影響について、メリットおよびデメリットをあげて論述しなさい。

[3] [「日本学・比較文化」プログラム]

日本の食文化の特徴を具体的に示しなさい。また、このような日本の食文化を次の世代に継承するとともに海外へ発信していくために私たちができることを示しなさい。

[4] [「国際関係・地域研究」プログラム]

クラウゼヴィッツ（Karl von Clausewitz）は19世紀前半の『戦争論』において、「戦争は他の手段をもってする政治の延長にほかならない」と述べた。この言説は、現代においてどの程度あてはまると考えられるか。具体例をあげながら、論じなさい。

小論文 出題の意図

入試年度： 2025（令和7）年度

入試名称： 大学院（2月期）論述試験

入試実施日： 2025（令和7）年2月9日

※この「出題の意図」についての質問、照会には一切回答しません。

共通問題と選択問題から構成される。

共通問題では、研究科全体に共通するテーマについて学力をはかる内容とし、解答により知識、論理力、記述力を判定する。今回は、現在、社会的課題ともなっている生成 AI の利活用の問題を国際文化交流学との関わりでその可能性と問題点を論じさせ、基本的な知識、論述力を考査した。

選択問題では、「入試志願票」で希望したプログラムに応じた問題とし、より専門的な教育を受けるために必要な知識、論理力、記述力を判定する。

[1] アートマネジメントでは、博物館・美術館、図書館、文書館の相互連携（MLA連携）をとりあげ、その可能性等について論じさせる問題を出題した。

[2] 国際協力では、科学技術協力と国際社会の関係性や相互に与える影響のメリット、デメリットについて問うた。

[3] 日本学・比較文化では、食文化の観点から日本文化の継承の問題や海外への発信の可能性についてその知識や問題意識を考査した。

[4] 国際関係・地域研究では、「戦争は他の手段をもってする政治の延長に他ならない」とのクラウゼヴィッツの言説が有する現代的意義について論じさせた。

以上